

とんこ とんこ とんとん

今治市 大三島 大見八幡太神社と大見神楽

「とんこ とんこ とんとん」これは太鼓と笛で奏される大見神楽の拍子である。長く集落に根差してきた大見神楽は大見の消防団を中心に受け継がれている。彼らは神楽の1週間前から舞の練習や準備を始め、かつては当家の人たちがそれを支えていた。練習後の当家での直来が舞太夫たちの仕来りである。本番当日、神社は神楽の拍子に惹かれて集まった住民たちで賑わい、住民と舞太夫は神楽を通して楽しい時間を共有する。そんな神楽に関わる人たちを温かく見守る動物たち。平成23年に新築された大見八幡太神社は受け継いできた人たちの“続けていこう”という意思の表れである。「とんこ とんこ とんとん」この舞台で来年もまた、大見神楽が行われる。